

目指す生徒の姿	質問項目	(%)				
		1 あてはまる	2 どちらかという あてはまる	3 どちらかという あてはまらない	4 あてはまらない	1+2 肯定的な割合
「自ら学ぶ習慣・意欲に満ちた生徒」について	1 学校では学び合い学習を通じて、自ら課題を解決できる力を育てている。	20.0%	66.0%	10.0%	2.0%	86.0%
	2 学校は家庭学習習慣（1・2年生90分、3年生120分以上）の定着を目指し、適切な課題を与えている。	19.0%	57.0%	18.0%	5.0%	76.0%
	3 学校は朝読書や図書館利用の推進によって、読書の奨励に努めている。	37.0%	50.0%	8.0%	2.0%	87.0%
	4 家庭では家庭学習習慣形成のため、関心を払い、学習を促している。	21.0%	57.0%	17.0%	3.0%	78.0%
	5 家庭では年間の読書冊数が30冊以上になるよう読書の奨励に努めている。	12.0%	30.0%	41.0%	13.0%	42.0%
<p>結果より</p> <p>生徒アンケートによれば、「授業の理解度」「わかるまで努力する態度」とも肯定的な解答が多くを占め、昨年に比べ3～4ポイント上昇しています。家庭学習時間については、30分に満たない生徒が1割程度と、昨年の3割よりも大幅に改善されました。</p> <p>今年度はコロナ禍の影響で「主体的・対話的な深い学び」に基づく授業研究の実践を進めることができませんでした。しかし、学習について、授業、家庭学習ともに進め方の吟味と取り組みの確立を図っていききたいと思います。</p> <p>また読書活動の推進については、校内においては図書館利用の大幅な上昇などがあり、1年生を中心に生徒が読書に親しんでいる様子がわかりました。しかし、学年が上がるにつ入れて、生徒個人や家庭においても取り組みについて不十分と評価しているため、今後も朝読書の指導や図書館活動のほか、読書の持つさまざまな効果を紹介するなどして、意欲的に読書に取り組めるよう図っていききたいと思います。</p>						
「思いやりと生命を尊重する生徒」について	6 学校はいじめを許さず、互いに認め合う態度を育てている。	25.0%	57.0%	14.0%	3.0%	82.0%
	7 学校はルールとマナーを守った自転車利用の指導に努めている。	27.0%	56.0%	13.0%	2.0%	83.0%
	8 学校は避難訓練を通じて防災意識の向上に努めている。	34.0%	59.0%	5.0%	0.0%	93.0%
	9 家庭では手伝いなど、家族の一員としての役割を与えている。	42.0%	40.0%	14.0%	3.0%	82.0%
	10 家庭では食事や余暇など一緒に時間を過ごし、家族のふれあいを深めている。	51.0%	44.0%	3.0%	0.0%	95.0%
<p>結果より</p> <p>「いじめ・嫌がらせをせず、他人を尊重する態度で生活している」という質問に対し、生徒アンケートでは肯定的な回答がほとんどで、保護者アンケートでも肯定的な回答が昨年度に比べて2ポイント近く上がっています。いじめについては、授業や諸活動（学級活動や生徒会活動、部活動など）を通し、互いを尊重する態度を育てることで未然防止を図っておりますが、同時に人格の形成半ばである中学生の時期に、いじめを含むトラブルは起こりうるものともらえております。早期発見のため、アンケートを記名式で3回、無記名で3回、計6回行っているほか、観察・ノートの活用など様々な方法で生徒理解を図っておりますが、把握できていないものもあるかもしれません。今後とも気になっていることがあれば、学校までお知らせ頂くようお願いいたします。</p>						
目指す生徒の姿	質問項目	1 あてはまる	2 どちらかという あてはまる	3 どちらかという あてはまらない	4 あてはまらない	1+2 肯定的な割合
「夢に向かって邁進する生徒」について	11 学校は進路学習や職業講話・体験を通して、キャリア学習の推進に努めている。	27.0%	61.0%	10.0%	0.0%	88.0%
	12 学校では生徒会活動（委員会活動や行事）が活発に行われている。	38.0%	56.0%	4.0%	0.0%	94.0%
	13 学校は授業や講演会などを通して、情報モラル教育の推進に努めている。	30.0%	64.0%	5.0%	0.0%	94.0%
	14 家庭ではあいさつや服装など、基本的な生活習慣の確立に努めている。	44.0%	49.0%	6.0%	0.0%	93.0%
	15 家庭では職業や進路について話し合っている。	40.0%	46.0%	11.0%	1.0%	86.0%
<p>結果より</p> <p>保護者アンケートにおいて、学校の進路・キャリア学習について肯定的な意見の割合が昨年度に比べ8ポイント下がりました。また生徒・家庭における進路に対する意識も下降した結果が出ています。コロナ禍で職場体験等進路・キャリア学習が十分とは言えない今年度でしたが、計画的に見通しをもった進路・キャリア学習に関わる情報発信にも努めていきたいと思っています。</p>						

「進んで心身を鍛える生徒」について	16	学校では部活動が活発に行われている。	51.0%	44.0%	3.0%	0.0%	95.0%
	17	学校は保健だよりの発行などを通して、健康課題の改善に努めている。	50.0%	46.0%	1.0%	0.0%	96.0%
	18	学校は防犯・事故防止に努めている。	35.0%	59.0%	4.0%	0.0%	94.0%
	19	家庭では朝ご飯を食べさせている。	88.0%	7.0%	0.0%	0.0%	95.0%
	20	家庭ではテレビやゲーム、インターネットなどのメディア利用は合わせて90分以内となるようにしている。	20.0%	21.0%	36.0%	21.0%	41.0%

結果より
 昨年度より週に2日の休養日を設定するなど、国や県、市のガイドラインに沿った「部活動に係わる活動方針」を策定し、それに基づいた部活動を展開しておりますが、部活動の持つ教育的効果も失うことのないよう努めていきたいと思っております。また今までと同様、保護者の皆様のお力を借りる場面も多いと思っております。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

メディアの利用については、生徒・保護者とも90分以内に抑えることが年々難しい状況が続いています。学校でも情報モラル講演会や保健便りなどでメディア依存の害について呼びかけたり、ノーメディアウィークを設定したりしていますが、改めてメディアコントロールについて、家庭と連携して取り組んでいく必要があります。ご協力をお願いします。

自由記述から

- ・テスト後の答え合わせや解説の有無や内容の濃さに教科ごと先生ごとに違いがあるようです。ある程度の解説は必要だと思います。何が間違っていたのか理解する時間を授業内でもう少しも受けていただきたいです。
- ・以前に比べると文化祭、学年通信等あまり発行されず様子がよく分からない。6年前の時はもう少し内容が濃かった。
- ・マチコミをもっと有効的に使ってほしい。(小学校に比べて情報が少ない)
- ・教室に入れない生徒の居場所を数か所準備して欲しい。
- ・今年度はコロナにより色々な面で公開がないことは仕方ないとして、その分学校内の様子を伝える手紙等多くあると良かったのではと思います。
- ・担任の先生にはお世話になっています。先生たちには生徒たちを大切に思っていてほしいと願っています。
- ・マチコミのねらいがわからない。中総体のメールは我が家にとっては緊急性や必要があまり感じられない。やるのなら文化部(吹奏楽部のコンクールやアンコン)を出してほしい。
- ・先生方行事等ご指導に感謝しております。ありがとうございます。

質 問 項 目		1	2	3	4	
		いつも指導している	ときどき指導している	あまり指導していない	全くしていない	
家庭では自転車利用の指導についてどのようにしているか		12.0%	48.0%	20.0%	2.0%	
	自転車の点検はどのくらいの期間に行っていますか	1, 2か月に一度	半年に一度	1年に一度	数年に一度	全くしていない
登下校でのヘルメットの利用について		4.0%	11.0%	52.0%	10.0%	5.0%
		賛成		反対		無回答
		54.5%		32.7%		12.7%

自由記述から

- ・左右確認をしないで飛び出してくる。(1年)並進しているのをよく見かける。
- ・通学時の自転車利用のルールの周知徹底。
- ・自転車ルールの罰則等大人でもわかっているようでわかっていないので、子供に教えるのは難しいです。走行してよい歩道、車道を走行する道路、親子で学べる機会があるといいですね。
- ・2列や3列で話をしながら帰宅しているのをよく見かけとても危ない。大雪なのに自転車で学校へ行く途中、朝歩道から道路に飛び出して来たのを見かけました。(2年)
- ・地域で協力して子供たちを守っていけるよう働きかけをお願いします。
- ・学校のザック、部活用のリュックややバックを持ち、さらに部活道具を乗せて走っている姿を見ると、事故につながるかハラハラします。
- ・他県の公立中学校ではヘルメット利用は学校でのヘルメット購入させて着用が義務でした。もしもの事故で頭を守る事の必要性をもっと真剣に子供たちに指導し校則に盛り込む等県全体レベルで取り組んでほしいです。
- ・着用が当たり前になれば恥ずかしさもなくなると思います。左側通行をしていない生徒がいるので危険だと思うことがあります。
- ・ヘルメットは子供たちは恥ずかしいかもしれませんが、事故でも頭を守ってもらえるしぜひお願いします。
- ・車を運転する側から見れば危ないと思う場面が多々あります。話をしながら後方を向いてふらつく。登校中狭い道で車と道端の幅が少ないのに通れると思いつつ曲がってきたが、通れずふらつき車にハンドルがぶつかってきたことがありました。車から降りて「大丈夫」と声をかけたが、謝罪もなかった。(女子)
- ・自転車の乗り方のルール、マナー、法律を親子で学べる機会があると良いと思います。
- ・登下校時、スピードを出して自転車を走らせたり、広がって自転車を運転している生徒が多々見られる。家庭でも伝えていますが、取扱い等丁寧なことやトラブルの際の連絡方法等も必要だと思いました。
- ・並進がひどいです。横に2列どころか5列くらい車で通り抜けようにも1列に戻るのにも時間がかかっている。悪いという意識がまるでない。安全な登校につながるのヘルメットを着用してほしいなと思いました。自転車登校のマナーの悪さをよく見かけます。2列で走ったり車が来てもよけなかったり何度か学校に言おうと思いましたがやめました。